

子ども安全育成センターだより

発行：稚内市子ども安全育成センター
〒097-0012
稚内市富岡1丁目1番2号
電話：0162-73-1601
FAX：0162-73-1556

令和2年度 第2回幹事会議開催!!

9月3日(木)、稚内市生涯学習総合支援センター大研修室にて、令和2年度稚内市子ども安全育成センター第2回幹事会議を開催しました。各学校・関係団体のセンター幹事と事務局等20名が集まり、遠藤源副幹事長(稚内大谷高等学校教諭)による議事進行で各学校の指導状況が報告されました。稚内警察署生活安全課三原係長からは、稚内市の青少年の非行状況の説明がありました。



■幹事会議より■

●小学校：夏休み前の自転車・お金の指導。／非行的な事例なし。／来週は宿泊学習実施予定。／ノックアウトの熊に関する注意・指導。／公園の遊び方指導。／個別に懇談の中で、オンラインゲーム(ポートナイト)の長時間化や遊び方(ボイスチャット)について心配の声が多かった。／地域からの情報が入り、『①夏休み前に自転車の乗り方と公園での遊び方について、②放課後遊び時のゴミの始末について(持ち帰る)』を指導した。／桜ヶ丘、ひばりヶ丘、ひかりなどで木登りやポイ捨てが見られた。(酒やタバコのポイ捨てもあり)／国道が通学路で、スピードを出して交差点に入ってくる車が多いが、給食センター角の歩道に突っ込んで、あわや下校児童がひかれる!!ということがあった。／短い夏休みでしたが、元気に登校してる。／キャンプ等に出かけた子ども達が多い。／コロナ禍での心のケアを先生方で確かめ合い、子供たちをむかえた。／夏休み中の少年団でのケガ(骨折・松葉づえ2名)。／公園のマナーが悪いと地域の方からの連絡(親も一緒に)。



議事進行を務める
遠藤源教諭

●中学校：2学期開始を落ち着いて迎えられた。／学校が始まり、保健室の利用や欠席の生徒も各学年で見られるので様子を見守りつつ、保健室や家庭とも連携し、「頑張りどころ」を共通にしながらか背中を押している。／地域から生徒に関する連絡2件『①公園の使い方 ②深夜の公園利用』があり、どちらの情報とも「応援してくれてありがとう」というメッセージを返しながらか、生徒には『中学生としても見られている』という視点を持たせ還元している。／1年生の生活リズムがくずれているが2～3年生は落ちついてきている。／コロナもありオンラインゲームに中2がたくさんかかった。

●高校：SNSによる誹謗中傷を指導。／自転車通学生徒に対する施錠、登下校マナーについて継続指導中。

●稚内市子ども安全育成センター：9月3日(木)までの不審者情報の状況を説明した。6月に1件の不審者情報をFAX・携帯メールで配信。携帯メール配信サービス(不審者情報)の利用登録は718件(8月19日現在)です。

●青少年補導状況：現在までに40件の補導事例あり、有職少年によるもの(18～19才)で、飲酒17件、タバコ10件、深夜徘徊6件、その他7件

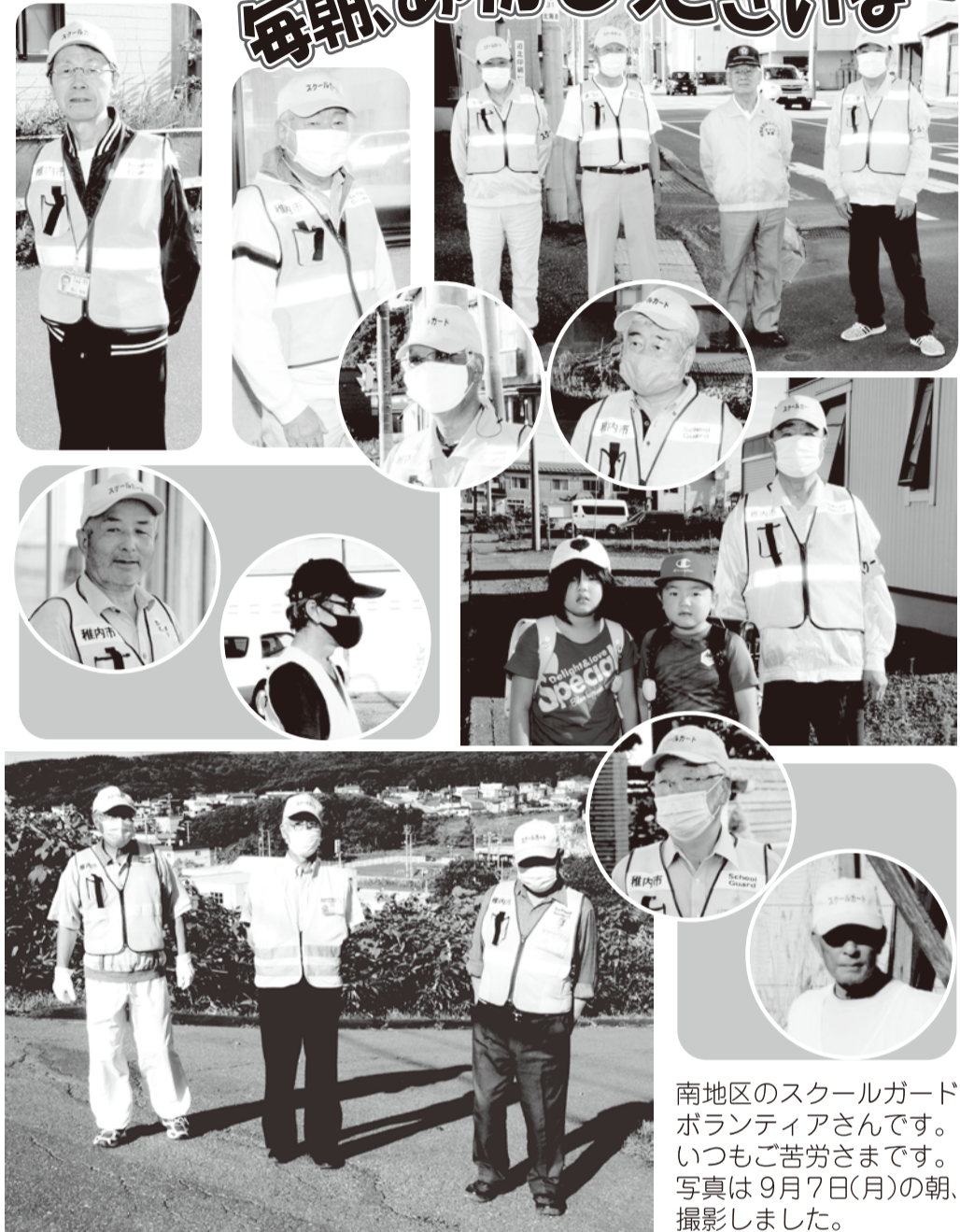
≪討議・決議事項≫

●10月～12月の定例街頭育成補導計画 ●令和2年度「青少年非行防止ポスター・標語コンクール」の募集について ●北海道青少年健全育成条例に基づく立ち入り調査の報告



青少年の補導状況を説明する三原係長

スクールガードさん 南地区 毎朝、ありがとうございます



南地区のスクールガードボランティアさんです。いつもご苦労さまです。写真は9月7日(月)の朝、撮影しました。

令和2年度 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

稚内市スクールガードボランティア 全市研修会

●参加費 無料

～時代が要請するスクールガード活動とは～

■演題 『スクールガードボランティア活動に求められる今日的役割』(仮題)

■講師 士別市高橋建設代表取締役 高橋 稔 氏

と き 令和2年 11/14(土) 午後1時30分～午後3時30分
と ころ 稚内総合文化センター 小ホール

子ども安全育成センター巡回日誌

- 8月14日 マクドナルドは中・高生でにぎわっていた。中3と思われる女子2名は日本国憲法の学習をしていた。「受験生ですか?」「そうです。」「がんばってね!」「ありがとうございます。」という会話。
- 8月17日 東小の下校時、交差点に立つスクールガードさんに車の中からあいさつ。深々とおじぎをされて恐縮でした。中央公園では2組の母子の宝来公園ではブランコと虫取りで遊ぶ小学男子6名に声かけ。「学校始まったね!」「すごく楽しい!」いいことだと思った。水夢館裏で海をのぞきこむ女性2名。「小さな魚がたくさんいるので」と見てみると無数の稚魚(ニシン?)が群れて泳いでいた。宝来の海岸に自転車で遊びに来た小学女子3名に声かけ。クラゲを見つけてビニール袋に入れていた。
- 8月18日 かばの木公園で小さな男の子をすべり台で遊ばせている

Vol. 121

- 両親に声かけ。男の子はすべり台を逆に登っておりたらしく、下からどんどん登る。途中でスリッパで顔面を打つが泣かない。たくましい。
- 8月24日 若葉公園では赤ん坊を連れた母親や未就学児童を連れた母親などに声かけ。「日差し強いけど稚内の短い夏です。」とうれしそうだった。子どもたちはすべり台を登ったり下りたりにぎやかに遊んでいた。
- 8月28日 港会館のすべり台に2名の1年生男子。「明日は休み?」と聞くと「土曜授業で国語と算数、学活」と答え、「休みは一日、ちょっと短いです。」とのことだった。宝来公園ではやっと歩けるようになったくらい小さな女の子とお父さんがブランコに乗っていた。お父さんはやさしくそっとブランコを押してあげていた。
- 8月31日 東小の下校時、小学1年生男女に声かけ。はまなす方面に帰る子どもたちに「車に気をつけてね。」と言ったら男子児童が「競走しよう!」と走り出した。ゆっくりとその場を離れた。
- 9月2日 港ふれあいセンターでは6年男子女子が修学旅行に向かうということでテンションも高く「旭川に行くよ!」と元気に伝えてくれた。